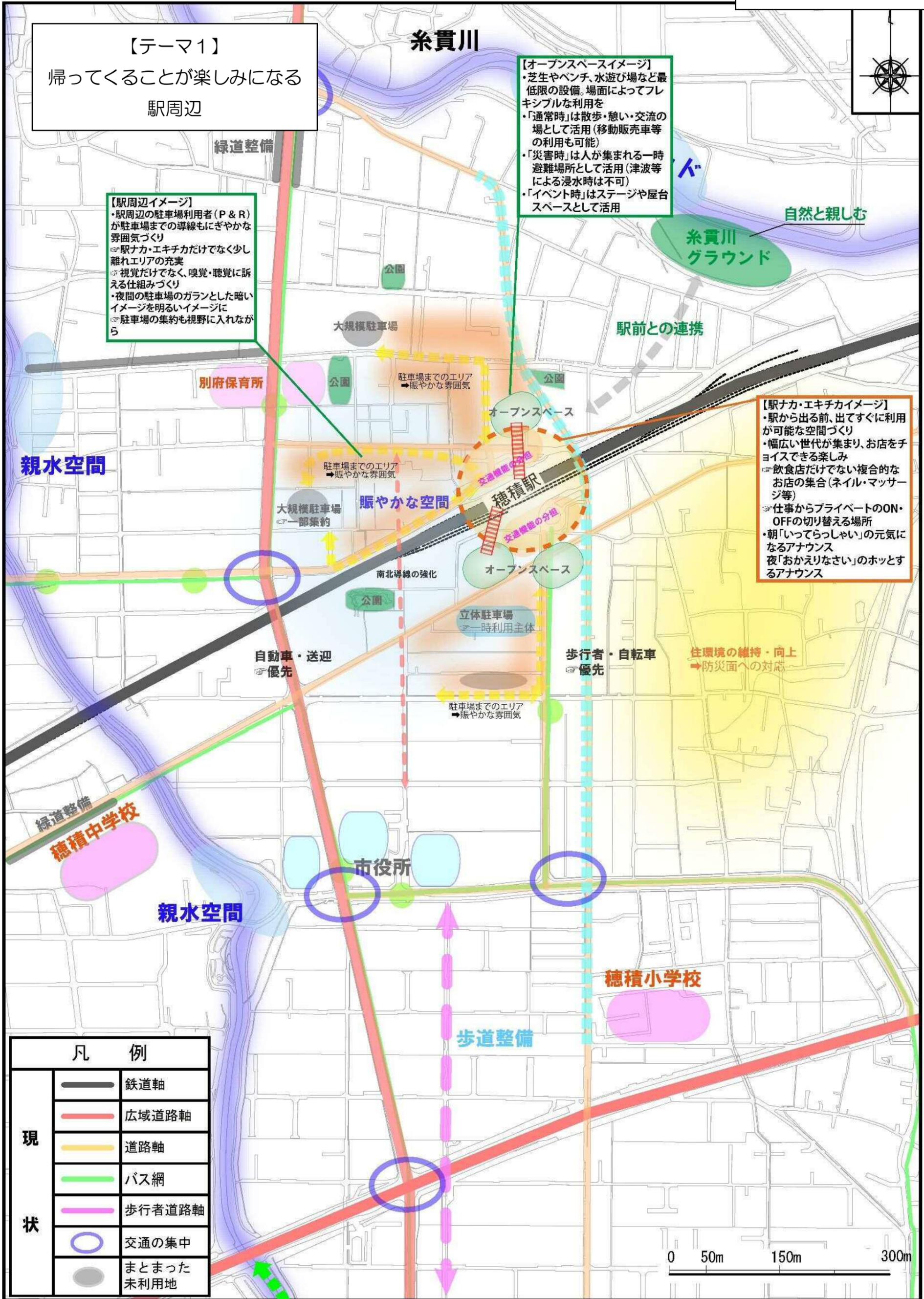


【テーマ1】  
帰ってこることが楽しくなる  
駅周辺

【オープンスペースイメージ】  
・芝生やベンチ、水遊び場など最低限の設備。場面によってフレキシブルな利用を  
・「通常時」は散歩・憩い・交流の場として活用（移動販売車等の利用も可能）  
・「災害時」は人が集まれる一時避難場所として活用（津波等による浸水時は不可）  
・「イベント時」はステージや屋台スペースとして活用

【駅周辺イメージ】  
・駅周辺の駐車場利用者（P & R）が駐車場までの導線もにぎやかな雰囲気づくり  
・駅ナカ・エキチカだけでなく少し離れたエリアの充実  
・視覚だけでなく、嗅覚・聴覚に訴える仕組みづくり  
・夜間の駐車場のガランとした暗いイメージを明るいイメージに  
・駐車場の集約も視野に入れながら

【駅ナカ・エキチカイメージ】  
・駅から出る前、出たすぐに利用可能な空間づくり  
・幅広い世代が集まり、お店をチョイスできる楽しみ  
・飲食店だけでなく複合的なお店の集合（ネイル・マッサージ等）  
・仕事からプライベートのON・OFFの切り替える場所  
・朝「いってらっしゃい」の元気になるアナウンス  
・夜「おかえりなさい」のホットするアナウンス



親水空間

親水空間

賑やかな空間

歩道整備

歩行者・自転車優先

住環境の維持・向上  
→防災面への対応

凡 例	
現	— 鉄道軸
	— 広域道路軸
	— 道路軸
	— バス網
状	— 歩行者道路軸
	○ 交通の集中
	● まとまった未利用地

